



第8回食育活動表彰
審査委員特別賞

網走市食生活改善協議会

[北海道：活動期間31年]

「親子チャレンジクッキング」「鮭丸ごと料理教室」など全世代を対象に、食を通じた健康づくりと地産地消、郷土料理継承など地域と協働する食育の取組

地域住民に食の自立、食を選ぶ力を身に付けてもらうことが目標

スローガンは「私たちの健康は私たちの手で」

網走市食生活改善協議会は、1991年の設立以降、網走市の栄養および食生活改善の普及啓発活動に継続して取り組んでいます。食育推進では、地域住民に食の自立、食を選ぶ力を身に付けてもらうことを目標とし、健康増進では、減塩と野菜の摂取を目標として、多種多様な料理のレシピの提供を行っています。子ども、男性、働き世代、シニア世代と対象者の年代も幅広く、参加していただいた地域住民が手軽に楽しめるレシピの提供や、楽しんで参加できる料理教室作りに努めています。

「私たちの健康は私たちの手で」というスローガンのもと、21世紀における国民健康づくり運動「健康日本21」や、網走市民健康づくりプランの実践者として食育活動を牽引しています。食を通じた地域の健康づくりと食育の推進を目的に、多数のボランティア活動等を行っています。



男性向けの料理教室



食を通じて地域の健康づくりを促進！

市民健康まつりで年間の塩分摂取量を展示

コロナ禍でも活動継続

コロナ禍でも感染症予防対策を講じながら、事業を休むことなく継続し、地域全体から信頼を得ることができました。今後も活動の認知度を高め、リピーターや新規の参加者の増加を目指して食育の推進に取り組んでいきます。



感染症予防対策を講じて青空の下で楽しく料理



食事はバランスが大切！野菜を使ったレシピを紹介



「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに掲げ、30年に渡り活動を続けてきました。このような素晴らしい評価を頂き、大変光栄でございます。コロナ禍においても休むことなく活動を続けたことで、より多方面の方々と交流することができました。今後も41名の会員で力を合わせ、地域の健康づくり、食育の推進を多くの方と楽しみたいと思います。

網走市食生活改善協議会
会長 吉阪 一子